

ふれあいKAWACHIネット



第102号 令和7年2月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇河地区生涯学習研究会



社会教育主事リレートーク

教えてあなたの学校の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立雀宮中学校
増山 岳志 (ますやまたかし)



雀宮中学校は創立77年を迎える伝統ある学校です。昨年のパリオリンピックで金メダルを獲得した鏡優翔選手は本校の出身です。学区は住宅地と自然が調和した地域で、いちごや梨、かんぴょうなどの栽培が盛んです。給食には、地元の新鮮な野菜がふんだんに使われており、生徒に親しまれています。また、雀宮地域学校園の取組として「ちゅんちゅんランチ」があります。この取組は、「雀宮の日」が制定されたことを記念して始められました。献立には、地元の野菜を使った「ちゅんちゅん餃子」や「ちゅん鍋汁」など、雀宮ならではのメニューが登場します。美味しい雀宮産の野菜に支えられて、雀宮中学校の生徒は元氣いっぱい過ごしています。

宇都宮市立横川西小学校
大金 創太 (おおがねそうた)



横川西小学校は創立123年を迎えた歴史ある学校です。近くに自衛隊駐屯地もあるため、当時の防衛施設庁から補助金が出て設立された宇都宮でも珍しい学校でもあります。

地域協議会の方々は協力的で緑化活動など様々な教育活動に携わって下さっています。その中でも「焼き芋大会」は子ども達に大人気で、参加申込書を配付してもすぐに定員を満たしてしまう行事です。昔ながらのドラム缶に穀殻で焼く調理方法は蜜たっぷりの出来上がりになります。昔の良さを大切にしながら地域と共にあり続ける学校であってほしいと切に願います。



宇都宮の小学生が選ぶ「うつのみやこども賞」(宇都宮市)

「うつのみやこども賞」は、公募で選ばれた小学5、6年生の選定委員の子どもたちが、1年間で40冊の新刊児童文学を読んで、作品の評価を行い、友達に一番薦めたい本を選定します。そして、子どもたち自身が受賞作品を執筆した作家を表彰するという、全国でも珍しい賞であり、昭和59年度から40年にわたり続く歴史ある賞です。

今年度で40周年を迎えたことから、1月26日(日)に『うつのみやこども賞』40周年記念式典を開催しました。第40回受賞作『きみの鐘が鳴る』の著者である、尾崎英子さん、特別講演として、かいけつゾロリシリーズの著者、原ゆたかさんをお迎えし、盛況のうちに終了しました。



オリガミプラザ (上三川町)

当施設は、「生涯学習機能」「子育て支援機能」等の複合施設として、令和6年5月にオープンしました。「生涯学習センター」には、会議や研修に使用できる「学習室」や茶道の設備が整った「和室」、電気炉を備えた「工作室」があります。330人収容できる「上三川日産ホール」は、講演や音楽発表、軽運動が行えます。展示パネルを備えた「にぎわいアトリウム」はギャラリーとして利用できます。「フリースペース」は、フリーWi-Fiの利用が可能で、勉強に集中できる環境になっています。また、本町出身の世界的創作折り紙作家の作品を展示する「吉澤章折り紙記念室」も併設されています。

今後とも、多くの方々に愛され、親しまれる施設づくりに努めてまいりますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ふれあい学習に関するお問合せ先

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL 028-626-3183 E-mail kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp